

グローバルサプライヤー行動規範

はじめに

ステリサイクルは、行動規範および汚職防止ポリシーに定めるとおり、業務慣行における最高水準の誠実さの実現に取り組んでいます。サプライヤーはステリサイクルによる質の高いサービスの提供を可能にするための重要な役割を果たしており、ステリサイクルは、当社のコアバリューを共有し倫理的な業務慣行に取り組むサプライヤーを求めています。ステリサイクルは、当社のために業務を実施するサプライヤーに対し、本グローバルサプライヤー行動規範に記載されるガイドラインに従うだけでなく、ステリサイクルの行動規範に定める倫理原則を遵守することを期待しています。本規範のガイドラインは、適用法を置き換えたり、適用法の代替となったりするものではありません。

適用されるすべての法律、規則、および規制の遵守

ステリサイクルのサプライヤーは、事業を運営・実施しているあらゆる国、州、地域、現地において適用されるすべての法律、規則、および規制を熟知し、遵守することが義務付けられています。

贈収賄防止、汚職防止、および利益相反

ステリサイクルのサプライヤーは、直接的にも間接的にも、賄賂の申し出や支払いによって他者に不適切な影響を与えようと試みてはなりません。「賄賂」という用語は広義に解釈されており、事業に関する決定、便宜、または機会を非倫理的な方法で獲得することを意図した、現金の支払い、贈答品、仕事の斡旋、その他あらゆる有価物が賄賂とみなされる可能性があります。サプライヤーは、こうした行為である印象を与えることも避けるよう注意を払わなければならない、ステリサイクルの評判を損なう可能性がある行為を控える必要があります。サプライヤーは、マネーロンダリング、とりわけ汚職、犯罪行為、またはテロ行為に関係する違法な資金を隠す行為を防ぐための会計統制の導入に努めるよう奨励されています。

さらにサプライヤーは、不適切な個人的利益を得るためのステリサイクルの情報やリソースの使用など、あらゆる利益相反または利益相反の印象を与える行為を避けなければなりません。サプライヤーは、ステリサイクルに代わって行うビジネス上の意思決定、またはステリサイクルの事業に関するビジネス上の意思決定が、決して個人的な取引関係によって影響を受けないようにしなければなりません。

公正な競争および取引

ステリサイクルは、市場の競争を不適切に制限するようなサプライヤーとの関係を持つことはありません。また、ステリサイクルは、すべてのサプライヤーに対し、サプライヤーが事業を行う国において適用される独占禁止および競争に関する法律と規制を遵守することを求めています。

国際取引コンプライアンス

サプライヤーは、輸出入管理規制、制裁措置、反ボイコット法など、適用されるすべての国際取引に関する法律と規制を遵守しなければなりません。サプライヤーはさらに、適用される現地の貿易に関する法律と規制を遵守することが義務付けられています。

安全衛生・環境

サプライヤーは、自社の人材、ステリサイクルの従業員と顧客、および周辺の地域社会の安全衛生を最優先して事業を実施することが求められています。さらに、適用されるすべての安全衛生・環境に関する法律と規制を遵守しなければなりません。またステリサイクルは、サプライヤーに対し、廃棄物の最少化や天然資源の保全によって自社が環境に与える悪影響を軽減するビジネスプロセスの採用を奨励しています。これらやその他の期待事項については、Stericycle.comに掲載されているステリサイクルの環境・安全衛生に関する声明で概説されています。

多様性の推進

ステリサイクルは、スキル、経験、文化、経歴の幅広い観点からもたらされる価値観を受け入れ、顧客や地域社会の多様性を反映した組織づくりに努めています。ステリサイクルは、競争力のある高品質の商品とサービスを提供することができる多様性を備えたサプライヤーを積極的に求めており、サプライヤーに対し、自社の組織やステリサイクルのために実施する業務において多様性と受容性の促進を支援するよう奨励しています。少なくとも、サプライヤーは、人種、宗教、国籍、肌の色、ジェンダー、性同一性、性的指向、年齢、身体／精神障害にかかわらず、個人の適格性に基づいて雇用や契約の意思決定を行うことが求められます。サプライヤーは、事業を行う地域における差別を禁止するすべての法律を守らなければなりません。

人権

ステリサイクルは、すべての個人の人権と尊厳の尊重に取り組んでいます。サプライヤーは、職場条件、賃金・報酬、団体交渉および結社の自由について定めた法律や規制など、適用されるすべての労働に関する法律と規制を遵守することが求められます。サプライヤーはまた、児童労働の使用や、人身売買に関与している組織または個人から得た労働力の使用を避けなければなりません。これらやその他の期待事項については、Stericycle.comに掲載されているステリサイクルの人権に関する声明で概説されています。

資産の保護および機密情報

開示された機密情報はステリサイクルの資産とみなされ、サプライヤーはその情報を不正なアクセスや開示から保護しなければなりません。機密情報には、企業秘密、非公開の財務情報、製品またはサービスの開発計画、個人／会社情報が含まれますが、これらに限定されません。サプライヤーは、ステリサイクルの情報を下請業者と共有する必要があるが生じた場合、ステリサイクルの事業利益を保護するために適切な管理を行うことが求められます。

報告

サプライヤーは、ステリサイクルの行動規範または本サプライヤー行動規範に違反する状況、もしくは違反しているように見える状況に気づいた場合、報告を行うことが奨励されます。法律で認められている場合、サプライヤーは、質問や懸念をステリサイクル経営陣またはステリサイクルの倫理・コンプライアンスオフィス(ethicsandcompliance@stericycle.com)に連絡したり、ステリサイクルの倫理ラインに匿名で通報したりすることができます。電話またはインターネットによる報告提出に関する情報については、[ステリサイクルのEthicsPoint ウェブサイト](#)に記載されています。